

# 七ころび 八起き

第9号  
平成 25年  
夏号



Higashikakogawa Hospital

医療法人達磨会 東加古川病院

<http://www.tatsumakai.jp>

## 理 念

- 1) 精神医療に携わることによる自覚と誇りを持ち、全力を尽くす。
- 2) 患者様、ご家族を含めた地域の人々の満足と信頼が得られるような病院づくりを目指す。
- 3) 地域精神医療に貢献するために、精神保健活動、啓蒙活動、対外活動を積極的に行う。
- 4) 安全な医療と安心できる環境を提供するために継続的な改善を重ねる。
- 5) 患者様の権利を尊重する。
- 6) 安定した経営基盤を維持する。

## 作 品 紹 介

### デイケア 参加者 の作品

夏がテーマの  
ちぎり絵

- ・左:くじら
- ・中:朝顔・金魚・風鈴
- ・右:ヨーヨー



## はじめまして

看護部長 村岡 由美

このたび、4月1日付けで看護部長に就任致しました。早いもので私が当院に勤務して22年が経とうとしています。現場で看護実践をしていくなか、対象者の高齢化、疾患の多様化、社会資源の活用等多岐に亘る知識が求められるようになりました。

近年の精神科医療の変遷に沿えるよう当院の看護部も、理念に掲げている「患者様、ご家族様を含めた地域の方々の満足と信頼が得られるような病院づくりを目指す」を念頭に置き研鑽の日々を送ってきました。前任の看護部長が新たな看護部の基盤づくりをされ、実績を積み上げ発展させていく役割のバトンを受け取ることになり、果たすべき責任の重さを感じております。

私は、常に患者様に寄り添う看護をモットーとして精神科看護に勤しんできました。その中で10年以上入院生活を送られた患者様を多職種と連携して地域に送り出すことができました。現在も継続的なサポートを受けながら、地域で生きいきと生活をされている状況を見聞きさせて頂いています。患者様自身がより良い生き方を主体的に選択できた結果であると実感すると共に、私が目指す看護の指針にもなりました。一人でも多くの患者様がより良い自分を実現するために、看護職員が患者様の意向を十分に取り入れながら介助・援助・支援の個別対応ができる人材育成に努めることが、私の責務と考えております。

平成25年度の看護部の目標として「一人ひとりが自律した看護者になる」を掲げました。看護職員数は充分とはいえない状況下において、本来の責務を全うし、心ある精神科看護が提供できるよう頑張っておりまますのでよろしくお願ひ致します。





平成 25 年 5 月 30 日（木）運動会を開催しました。

心配していた天候にもほとんど左右されることなく、全種目を無事行うことが出来ました。これも参加者全員の熱意が届いたからではないでしょうか。

紅組・白組に分かれ、お互いに協力し競い合い共に楽しむ姿はとても笑顔に満ち溢れていました。

また、患者様とスタッフが一緒に汗を流し競技を行うことは、より良い関係を築く場となったことと思います。

今後も素晴らしい運動会が開催出来るよう病院全体で努力していきたいと思っております。



## 手柄山植物園 6月3日

本館 4 階(女性療養)病棟で姫路手柄山植物園へバスレクに行きました。

初夏の晴天の中、サボテンの花が咲く植物園を楽しく観賞し、帰りにファミリーレストランでケーキセットを頂きながら「綺麗かったね」「楽しかったね」と日頃の気分転換図ることが出来ました。



## 共進牧場 6月28日

東 3 階(女性閉鎖)病棟はバスレクで共進牧場に行きました。牛舎のかわいい仔牛に大歓声！食育を兼ねた工場見学では、毎日口にしている牛乳の製造過程に興味津々！昼食は、隣接のレストランで牧場ならではの料理に、皆様大満足でした。梅雨の最中の実施でしたが、心配していたお天気にも恵まれ、初夏の大自然を満喫する事が出来ました。





# トピックス



## 服薬モジュール



SST委員会活動の一環で、本年度は全病棟対象の服薬教室に力を入れて実施しています。

服薬自己管理モジュールは、服薬に関する正しい知識を学習し服薬継続に対するモチベーションを高め、退院後の規則正しい服薬行動を促進する認知行動療法として認められています。毎週1回、6回クールで4人から6人グループで行いDVDや図・グラフを使いロールプレイを用いた行動リハーサルを重ね、わかりやすく工夫しています。

「薬の血中濃度が知れて良かった。飲み忘れた時どうしたら良いか、わかって良かった」「もう教室が終わりなんてさびしい」などの患者様の反響をいただき、我々の励みとしながら今後の退院支援につながるよう日々邁進しています。



## 家族教室



毎月、第一土曜日（14時～16時）家族教室を開催しています。

4月「看護師による病棟紹介」、5月「薬剤師による薬の知識」、6月「精神保健福祉士による社会資源」の話を実施しました。各職種からの話と、その後にご家族同士グループワーク形式で話し合いをして頂いています。毎回、約20～40名のご家族が参加されており「いろいろな話を聞けて勉強になる」「悩みを話せて気持ちが楽になった」などの声を聞くことができ、家族支援の大切さを実感しています。今後は9/7(土)に「医師による病気の話」、10/5(土)に「当事者によるお話」を予定しています。見学も可能ですので、お気軽に地域医療連携室までお問い合わせください。



～講義の様子～



～グループに分かれて意見交換～



## 医局コラム vol.8



### 『素朴な疑問2』

医師 藤田 純

今回は「もの忘れ」について簡単に触れてみようと思います。もの忘れをきっかけに「認知症になったのでは？」と心配され当院を受診される方がいらっしゃいますが、実はアルツハイマー病に代表される認知症以外にも、もの忘れの原因はたくさんあるのです。中でも比較的多いのが良性的物忘れ（良性健忘）とうつ病に伴うもの忘れです。良性的もの忘れはいわゆる加齢に伴う生理的なもので①記憶力の衰えを自覚している②ほとんど進行しない③ヒントがあれば簡単に思い出せ、日常生活における支障もほとんどない④治療の必要が無い というのが特徴です。うつ病のもの忘れは考えるスピードが鈍くなったり、集中力を欠いたりすることで生じるもので、この場合のもの忘れは背景にあるうつ病を治療すればよくなります。このように治療の必要がないもの忘れやうつ病に代表される治療可能なもの忘れ（その他：せん妄、てんかん、甲状腺疾患、脳内血腫、水頭症等）が御座いますので、早めに医療機関を受診し、適切な診断を受けることが重要と思います。





# 取 り 組 み

## ☆ワンちゃんたちと交流!

7月12日にボランティアの方々と5匹のワンちゃんに訪問してもらいました。療養病棟の38名の患者様が1時間交流を楽しみました。「可愛いねえ」「長生きしてほしいねえ」と優しく語りかけながら笑顔いっぱいになったり、昔を懐かしんで涙されたりと思いの時間を過ごされていました。今後もこういった機会が持てればありがたいです。ボランティアの皆様、ありがとうございました!



## ☆デイケア・“夏”行事満載♪

### 〇7月3日「セタ・そうめん流し」

恒例のそうめん流しを行いました。手作りの本格的な装置を使用し、準備→流す→食べると、皆で分担。昼休みには、職員にも振る舞い、一緒に楽しみました。



### 〇7月24日「お楽しみ会」

こもればいデイケアと合同で、AMゲーム大会・PMスイカ割りを実施。本物のスイカ相手にペアで挑み、悪戦苦闘の末、合計5つのスイカを割り、みんなでいただきました。



## \* 外来変更のお知らせ \*

H25.7.2 より外来診察医師の変更がありますので、下記にてご確認ください。

\* 受付時間は月曜日から土曜日の8時30分～11時30分です。

平成25年7月現在

## 外来診察のご案内

曜日	月	火	水	木	金	土
午前	森	木村	森	森	高内	森
	前田	大村	高内	太田	木村	
	藤田	伊敷	谷川	前田	藤田	谷川
		太田	大村		大西	大西
午後			森 (認知症外来)	堀野 (思春期外来)	大村	

広報誌(PDF)はホームページからも閲覧・印刷可能です。



## 編集後記

夏の日差しが厳しい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今回、当院が新たに導入した服薬モジュール、精神科リハビリテーションの具体的な状況を掲載させていただきました。これからも私ども広報委員は、当院が地域に根ざした病院として発展できるよう広報活動を行っていききたいと思います。

広報担当

## 医療法人達磨会 東加古川病院

〒675-0101 加古川市平岡町新在家 1197-3

TEL : 079-424-2983 (代表)

FAX : 079-424-2985

HP : <http://www.tatsumakai.jp>

当院では2004年にISO9001を取得しています



QJ01045/ISO9001:2008



①公共交通機関でのご来院

JR東加古川駅下車 北口より徒歩10分

②お車でのご来院

加古川バイパス 加古川東ランプ下車(山側すぐ)

